いどおり

豊田南小学校　学校だより
令和７年度　第２号
令和７年７月 18 日
文責　教頭（小澤）

【　１学期終業式　校長の話　】

今日で１学期が終わりになります。皆さんの顔を見ると、この１学期、たくさんのことに挑戦し、そして成長ができたように思います。
始業式で、私が「自分の目標を見つけて、頑張りましょう」と話したことを覚えていますか？
あの時の皆さんは、少し緊張した顔をしていましたが、今はどうでしょう？
隣の友達と顔を見合わせてみてください。きっと、素敵な笑顔が見えるはずです。

さて、この１学期、皆さんはたくさんの「新しいこと」、「初めてのこと」に挑戦しました。新しい教科書を開いて、難しい問題に頭を悩ませた人もいるでしょう。初めての給食当番や学級の掃除に、責任を持って取り組む１年生の皆さんがいました。初めての委員会活動で、学校のために一生懸命働く５年生の皆さんがいました。
スポーツフェスティバルでは、「自分から」を意識して種目を選び、競技に参加しました。開会式の中で、児童会の目標「自分から行動できるポプラっ子。明るく笑顔で元気いっぱいの挨拶をしよう」の発表もありましたね。

また、授業中には、自分の意見を友達に伝えようとする発表、そしてグループ活動や話合い活動では、それぞれが意見を出し合って、どうすればみんなが納得できるのか、どうすればもっと良いものになのるかを解決している場面がたくさんありました。
うまく話し合いがまとまらない場面も見ましたが、大切なのは、そこから何を学んだかです。失敗から学び、次へと活かすこと。それが、皆さんをさらに大きく成長させてくれていたように思います。

皆さんが毎日、元気に学校に来て、楽しく勉強して、友達と遊ぶ姿を見ると、校長先生の気分も絶好調になりました。皆さんの笑顔が、この学校を明るく照らしてくれていました。
この１学期、自分自身の「できた！」そして「頑張った！」に、大きな拍手を送りましょう。

さて、明日からは、いよいよ待ちに待った夏休みが始まります。「やったー！」と声が聞こえてきそうですが、長い夏休み、どんなことをして過ごそうか、もう決まっていますか？
夏休みは、普段の学校生活ではできないことに挑戦できる、特別な時間でもあります。自分の好きなことに取り組んだり、家族と旅行に出かけたりして、たくさんの楽しい思い出を作ってほしいです。

でも、ただ「楽しい夏休み」だけでは、もったいないように思います。
校長先生からの提案です。この夏休み、ぜひ「自分のめあて」を持って過ごしてください。「めあて」というのは、夏休みが終わった時に「こんな自分になっていたいな」「こんなことをできるようになりたいな」という目標のことです。

例えば、「毎日、決まった時間に起きて、家の手伝いをしよう」というめあても良いでしょう。「苦手な算数の計算を、毎日少しずつ練習して得意になろう」というめあても良いですね。「夏休みに本を５冊読む」とか、「料理に挑戦して、家族にご飯を作る」というのも良いですね。高学年の皆さんは、「自分の住んでいる地域の歴史について調べてみる」のも良いと思います。

自分で「こうしたい！」と決めたことに向かって取り組んで、そして、ぜひやりきってほしいです。もしかしたら、新しい自分を発見し、知らなかった自分の才能に気づくかもしれません。

思い出に残る夏休みにしましょう。

最後に、もう一つ話をします。それは、夏休みは、海や川、山など、普段行かないような場所へ出かける機会が増えます。水の事故や交通事故、熱中症などに、十分に気をつけてください。必ず、お家の人と約束したことを守り、危険な場所には近づかないようにしましょう。

〈夏休み〉
海・川・山の事故
交通事故
熱中症
気を付けましょう

夏休みが終わり、９月にまた皆さんの元気な笑顔に会えるのを楽しみにしています。これで、校長先生のお話を終わります。楽しい夏休みを過ごしてください。

【　お知らせ　】

学校の様子をホームページでお知らせしています。御覧ください。

ホームページ(https://toyodaminami-e.city-iwata.ed.jp)